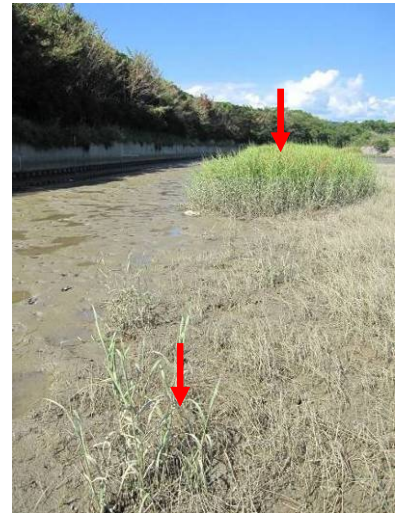


参 考

■ ヒガタアシ（スパルティナ・アルテルニフロラ）とは

- ・ 汽水域で生育するイネ科の多年生草本。高さは最大 2 m 程度になる。繁殖力が非常に強く、種子による繁殖のほか、地下茎の増殖により毎年 1 m 以上分布拡大する。
- ・ 他国では、干潟を陸地化するため導入されている。
- ・ 平成 23 年 4 月に、梅田川において生育が確認される。（国内初）
- ・ 愛知県は、自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく生態系に著しく悪影響を及ぼすおそれのある移入種（外来種）として、平成 24 年 3 月に指定した。
- ・ なお、近縁種のスパルティナ・アングリカは、外来生物法※の特定外来生物に指定されている。



※ 正式名称は「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（平成 16 年法律第 78 号）

■ 各生育場所におけるこれまでの駆除と成果

場所	駆除	成果
梅田川	H23.10：業者による刈取り H24.7：浚渫により完全除去	除去を完了。 今後、モニタリングを実施。
港湾区域水路	H23.10：県職員及び章南中学校による刈取り、掘り取り H24.2：緊急雇用事業にて掘り取り H24.5：県職員による刈取り、掘り取り H24.6：章南中学校による掘り取り	残存する地下茎による再生がある。 継続的な対策が必要。
山崎川	H23.9：業者により刈取り H24.9：業者により刈取り	継続的な対策が必要。